

船橋市歯科診療所
令和3年度事業報告書

指定管理者：公益社団法人船橋歯科医師会

目次

I	管理の実施状況.....	3
1.	かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所.....	3
2.	さざんか特殊歯科診療所.....	3
II	利用状況.....	4
1.	かざぐるま歯科診療所.....	4
2.	さざんか歯科診療所.....	7
III	収支状況.....	10
1.	かざぐるま歯科診療所.....	10
2.	さざんか歯科診療所.....	11
IV	中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告	12
1.	利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項.....	12
目標 1	口腔ケアの充実.....	12
目標 2	摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持	14
目標 3	固定診療の患者満足度.....	16
目標 4	訪問診療の患者満足度.....	19
2.	財務内容の改善に関する事項.....	23
目標 5	かざぐるま歯科診療所 指定管理料の執行率	23
目標 6	さざんか歯科診療所 指定管理料の執行率.....	24
3.	その他管理に関する重要事項.....	25
目標 7	従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する	25

I 管理の実施状況

1. かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所（以下「かざぐるま歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、歯科医師、歯科衛生士、受付事務からなり、基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
火	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
水	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
木	歯科医師 1 名 歯科衛生士 2～4 名
金	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
土	常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
日	歯科医師 1～3 名 歯科衛生士 1～3 名 受付事務 1～3 名

患者の予約状況の動向をみて、会員歯科医、歯科衛生士の出勤人数の調整を行った。

2. さざんか特殊歯科診療所（以下「さざんか歯科診療所」という）

診療職種編成は常勤歯科医師、管理指導医、歯科医師、歯科衛生士、受付事務、栄養士からなり基本配置は以下のとおり。

曜日	配 置
月	常勤歯科医師 1 名 歯科衛生士 2 名 受付事務 1 名
水	常勤歯科医師 1 名 歯科衛生士 2 名 受付事務 1 名
木	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導医 常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 5 名 受付事務 1 名
金	常勤歯科医師 1 名 歯科衛生士 2 名 受付事務 1 名
第 2・4 土	歯科麻酔管理指導医 小児歯科管理指導医 常勤歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 1・3・5 土	歯科麻酔管理指導医 常勤歯科医師 1 名 歯科医師 1 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 2・4・5 日	歯科麻酔管理指導医 歯科医師 2 名 歯科衛生士 4 名 受付事務 1 名
第 1・3 日	歯科麻酔管理指導医 摂食管理指導医 歯科医師 3～4 名 歯科衛生士 4～5 名 受付事務 1 名 栄養士 1 名

日曜日は訪問診療の有無により出勤人数の調整を行った。

II 利用状況

1. かざぐるま歯科診療所

(1) 年間患者数

(単位：人)

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	234	50	1,121
要介護高齢者	158	58	1,462
休日急患診療	230	230	237
計	622	338	2,820

(2) 休日急患診療実績

① 診療日数 72日

② 延患者数内訳

(単位：人)

区 分	男	女	計
4月	2	0	2
5月	13	16	29
6月	1	3	4
7月	7	5	12
8月	7	6	13
9月	3	6	9
10月	4	1	5
11月	5	6	11
12月	32	23	55
1月	44	32	76
2月	4	6	10
3月	7	4	11
計	129	108	237
1日平均患者	1.8	1.5	3.3

③ 初診時年齢分布（新患者数）（単位：人）

区 分	計
10歳未満	24
10～19歳	9
20～29歳	15
30～39歳	17
40～49歳	41
50～59歳	45
60～64歳	17
65～69歳	14
70～79歳	29
80～89歳	17
90歳以上	2
計	230

④ 地域別患者内訳（延患者数）（単位：人）

区 分	計
船橋市	221
鎌ヶ谷市	5
市川市	3
千葉市	1
習志野市	2
白井市	1
佐倉市	1
四街道市	1
県外	2
合計	237

(3) 特殊歯科診療実績

① 診療日数	障害児・者	287日	摂食嚥下機能訓練	57日
	要介護高齢者(固定)	287日	摂食嚥下機能訓練	13日
	要介護高齢者(訪問)	238日	摂食嚥下機能訓練	45日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区 分	障害児・者		要介護高齢者 固定診療		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4月	53(6)	25(8)	22(2)	11(2)	22(3)	51(4)	184(25)
5月	42(8)	21(8)	19(0)	10(2)	30(3)	37(6)	159(27)
6月	61(11)	27(6)	26(1)	11(0)	33(2)	42(4)	200(24)
7月	58(9)	26(4)	32(0)	16(1)	32(4)	44(3)	208(21)
8月	51(11)	18(8)	27(0)	13(1)	36(1)	49(2)	194(23)
9月	55(13)	20(6)	24(0)	10(1)	35(2)	47(3)	191(25)
10月	60(9)	27(7)	23(0)	19(1)	47(3)	50(2)	226(22)
11月	48(8)	24(4)	20(0)	8(1)	43(3)	47(4)	190(20)
12月	54(10)	23(6)	24(0)	9(0)	41(2)	57(2)	208(20)
1月	57(9)	24(6)	15(0)	7(1)	35(1)	42(0)	180(17)
2月	50(9)	15(9)	19(0)	4(0)	35(1)	38(0)	161(19)
3月	65(9)	25(8)	18(0)	13(1)	50(3)	47(0)	218(21)
合計	654 (112)	275 (80)	269 (3)	131 (11)	439 (28)	551 (30)	2,319 (264)
	929 (192)		400 (14)		990 (58)		
1日平均 患者	3.2 (3.4)		1.4 (1.1)		4.1 (1.3)		- -

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者 固定診療	訪問診療	計
10歳未満	32	0	0	32
10～19歳	6	0	0	6
20～29歳	0	0	0	0
30～39歳	2	0	0	2
40～49歳	2	0	0	2
50～59歳	4	0	0	4
60～64歳	4	0	0	4
65～69歳	0	1	0	1
70～79歳	0	4	15	19
80～89歳	0	6	24	30
90歳以上	0	2	6	8
計	50	13	45	108

2. さざんか歯科診療所

(1) 年間患者数

区 分	実患者数	新患者数	延患者数
障害児者	419	46	1,262
要介護高齢者	104	14	320
計	523	60	1,582

(2) 診療実績

① 診療日数

障害児・者	287日	摂食嚥下機能訓練	21日
要介護高齢者(固定)	287日	摂食嚥下機能訓練	21日
要介護高齢者(訪問)	287日	摂食嚥下機能訓練	11日

② 延患者数月別内訳

(単位：人)

区 分	障害児・者		要介護高齢者		訪問診療		計
	男	女	男	女	男	女	
4月	74(3)	27(6)	12(3)	9(2)	3(0)	3(0)	128(14)
5月	66(1)	27(2)	10(2)	12(3)	3(0)	3(1)	121(9)
6月	68(8)	31(4)	7(1)	11(2)	0(1)	3(0)	120(16)
7月	64(4)	34(5)	8(3)	11(3)	0(0)	3(0)	120(15)
8月	59(1)	25(5)	6(0)	11(0)	3(0)	4(0)	108(6)
9月	60(5)	30(7)	5(3)	13(2)	3(1)	3(0)	114(18)
10月	74(2)	36(3)	7(2)	7(2)	2(0)	4(1)	130(10)
11月	73(7)	32(5)	7(1)	8(2)	2(0)	4(0)	126(15)
12月	63(6)	36(2)	7(3)	10(3)	1(1)	3(0)	120(15)
1月	65(0)	31(1)	7(1)	11(3)	1(0)	2(1)	117(6)
2月	65(7)	16(2)	7(1)	7(3)	0(0)	1(0)	96(13)
3月	80(3)	32(5)	8(1)	11(2)	1(1)	1(0)	133(12)
合計	811 (47)	357 (47)	91 (21)	121 (27)	19 (4)	34 (3)	1,433 (149)
	1,168 (94)		212 (48)		53 (7)		
1日平均患者	4.1 (4.5)		0.7 (2.3)		0.2 (0.6)		- -

() 内は摂食嚥下機能訓練の人数

③ 初診時年齢分布（新患者数）

（単位：人）

区 分	障害児・者	要介護高齢者	計
10歳未満	17	0	17
10～19歳	12	0	12
20～29歳	4	0	4
30～39歳	8	0	8
40～49歳	2	0	2
50～59歳	2	0	2
60～64歳	1	0	1
65～69歳	0	0	0
70～79歳	0	0	0
80～89歳	0	13	13
90歳以上	0	1	1
計	46	14	60

Ⅲ 収支状況

1. かざぐるま歯科診療所

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位：円)

【収入の部】	令和3年度予算額	決算額	差額
診療事業収入	25,589,000	26,323,680	-734,680
利息	100	64	36
雑収入	0	625,703	-625,703
指定管理料	39,933,329	36,641,897	3,291,432
収入計	65,522,429	63,591,344	1,931,085

【支出の部】	令和3年度予算額	決算額	差額
給与手当	20,583,976	20,389,407	194,569
臨時雇賃金	25,215,755	25,214,999	756
法定福利費	2,789,220	2,897,342	-108,122
退職金給付費用	240,000	240,000	0
福利厚生費	45,000	0	45,000
交通費	1,881,712	1,447,078	434,634
消耗品費	187,000	146,222	40,778
燃料費	168,000	130,077	37,923
光熱水費	111,960	86,255	25,705
修繕費	150,000	105,105	44,895
医薬材料費	1,693,600	1,644,482	49,118
通信運搬費	266,400	237,274	29,126
手数料	556,000	707,748	-151,748
保険料	115,000	126,320	-11,320
委託料	3,941,700	3,042,311	899,389
使用料	570,300	384,960	185,340
委託費	4,336,364	4,386,364	-50,000
消費税	2,670,442	2,405,400	265,042
支出計	65,522,429	63,591,344	1,931,085

2. さざんか歯科診療所

令和3年4月1日～令和4年3月31日

(単位：円)

【収入の部】	令和3年度予算額	決算額	差額
診療事業収入	17,000,000	17,962,845	-962,845
利息	100	145	-45
雑収入	0	136,898	-136,898
指定管理料	62,797,814	55,085,182	7,712,632
収入計	79,797,914	73,185,070	6,612,844

【支出の部】	令和3年度予算額	決算額	差額
給与手当	16,128,357	12,577,419	3,550,938
臨時雇賃金	35,170,583	37,700,406	-2,529,823
法定福利費	2,225,294	1,644,872	580,422
退職金給付費用	120,000	0	120,000
福利厚生費	30,000	0	30,000
交通費	3,552,715	2,135,123	1,417,592
消耗品費	403,000	374,609	28,391
燃料費	156,000	7,570	148,430
光熱水費	1,320,000	811,425	508,575
食糧費	18,000	7,808	10,192
修繕費	300,000	463,100	-163,100
医薬材料費	2,834,840	2,697,501	137,339
通信運搬費	351,600	295,101	56,499
手数料	954,600	1,152,305	-197,705
保険料	171,000	106,940	64,060
委託料	7,866,000	4,786,271	3,079,729
使用料	625,400	596,556	28,844
委託費	3,736,364	3,796,364	-60,000
消費税	3,834,161	4,031,700	-197,539
支出計	79,797,914	73,185,070	6,612,844

IV 中期目標の達成状況及び中期行動計画の実施状況報告

1. 利用者及びその家族に対して提供するサービスに関する事項

目標1 口腔ケアの充実

令和3年度目標：口腔内の状態が「可」と評価された患者の割合70%以上

令和3年度実績：93.4%

●目標達成に対する令和3年度の活動状況について

<評価対象者 211名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	191名		180名		11名
4点以上	20名		17名	3名	
計	211名		「可」と評価された患者数 計197名		

口腔内の状態が「可※」と評価された患者数 211名中197名(93.4%)

(参考)

	歯肉の炎症	舌苔
0点	なし	なし
1点	軽度	うすく一部
2点	中等度	うすく全面
3点	重度	厚く

評価開始時に歯肉の炎症・舌苔の合計が

3点以下…3か月後、改善または現状維持していた場合「可」

4点以上…3か月後、改善していた場合は「可」

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

対象者100名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった90名については、3か月後評価時には88名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった10名については、3か月後評価時には8名が初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

<評価対象者 100名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	90名		88名		2名
4点以上	10名		8名	2名	
計	100名		「可」と評価された患者数 計96名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 100名中96名(96.0%)

(2) さざんか歯科診療所

対象者111名中、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が3点以下であった101名については、3か月後評価時には92名に現状維持あるいは症状の改善が見られた。また、評価開始時に「歯肉の炎症」と「舌苔」の合計が4点以上であった10名のうち9名についても、3か月後評価時においては初診時より点数が下回り症状の改善が見られた。

<評価対象者 111名>

評価開始時		⇒	3ヶ月後		
歯肉の炎症・舌苔の合計			改善	現状維持	悪化
3点以下	101名		92名		9名
4点以上	10名		9名	1名	
計	111名		「可」と評価された患者数 計101名		

口腔内の状態が「可」と評価された患者数 111名中101名(91.0%)

●令和3年度の実績及び今後の改善点について

- ・平成29年度から令和2年度の実績と比較すると、いずれの診療所も90%を超え、口腔ケアによる効果が見られた。

年度	実績率	内訳	
		かざぐるま歯科診療所	さざんか歯科診療所
H29	89.1%	93.1%	87.3%
H30	88.2%	97.9%	84.8%
R1	86.2%	91.8%	80.9%
R2	89.7%	91.1%	88.2%
R3	93.4%	96.0%	91.0%

- ・かざぐるま歯科診療所では5ポイント、さざんか歯科診療所でも3ポイント実績率が上昇し、両診療所とも90%を超えた。コロナ禍により口腔衛生が不十分だった利用者の意識に改善傾向がみられたことのほか、かざぐるま歯科診療所ではこれまでの取り組みが成果として現れ、さざんか歯科診療所においては常勤医の配置や診療体制の拡大により、管理指導がより充実して行えたことが要因として考えられる。
- ・要介護者や障害をもつ方の口腔清掃の質の向上のために、診療毎に患者の特性を考慮したブラッシング指導や、手添え磨きで練習を実施した。また、模型を使った説明や、障害児には絵コンテを使うなど、患者によりわかりやすく説明できるよう工夫をした。自身での口腔清掃が難しい方については、介助者（支援者）に歯・歯肉・舌等口腔内の清掃方法を実践的に説明したことについても、効果があったといえる。

- ・悪化の原因には、障害児者では病院、学校、兄弟の動向等の変化による本人・保護者の心身的負担増、高齢者では病状の悪化や環境の変化等が考えられ、可能な限り適切に対処していきたい。
- ・口腔ケアの質をさらに向上させるために、本人及び介助者（支援者）にその重要性を丁寧に説明し、動機づけを徹底させるとともに、習慣化できる様繰り返し指導することが必要である。そのために必要な資料や刷掃器具の見直し、スタッフへの研修も継続して行う。

目標 2 摂食嚥下機能訓練による口から食べる機能の維持

令和3年度目標：経口摂取できる状態を維持できた患者の割合70%以上

令和3年度実績：100%

●目標達成に対する令和3年度の活動状況について

<評価対象者81名（経口摂取ができていない患者数）>

評価開始時		6ヶ月後			
		0点	1点	2点	3点
0点：普通食	59名	58名	0名	1名	0名
1点：嚥下食	15名	3名	12名	0名	0名
2点：流動食	7名	0名	4名	3名	0名
3点：経口摂取 困難 *評価対象外	*2名	*1名	-	-	*1名
計	81名	経口摂取できる状態を維持できた患者数 計81名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

81名中81名（100%）

●各歯科診療所の活動状況

(1) かざぐるま歯科診療所

<評価対象者55名>

評価開始時		6ヶ月後			
		0点	1点	2点	3点
0点：普通食	37名	36名	0名	1名	0名
1点：嚥下食	12名	3名	9名	0名	0名
2点：流動食	6名	0名	3名	3名	0名
3点：経口摂取 困難 *評価対象外	*2名	*1名	0名	0名	*1名
計	55名	経口摂取できる状態を維持できた患者数 計55名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

55名中55名（100%）

※うち、普通食（0点）36名中から、流動食（2点）になった患者さんが1名、嚥下食（1点）12名中から、普通食（0点）となった患者3名、流動食（2点）6名から嚥下食（1点）になった患者3名。

（2）さざんか歯科診療所

<評価対象者26名>

評価開始時		6ヶ月後			
		0点	1点	2点	3点
0点：普通食	22名	22名	0名	0名	0名
1点：嚥下食	3名	0名	3名	0名	0名
2点：流動食	1名	0名	1名	0名	0名
3点：経口摂取 困難*評価対象外	*0名	-	-	-	-
計	26名	経口摂取できる状態を維持できた患者数 計26名			

経口摂取できる状態（0から2点）を維持できた患者数

26名中26名（100%）

※うち、流動食（2点）から、嚥下食（1点）となった患者1名。

●令和3年度の実績及び今後の改善点について

- ・平成29年度は100%、30年度は98.1%、令和元年度は97.8%の達成率であったのに対し、令和2年度と今回は100%となった。
- ・その中で、かざぐるま歯科診療所では嚥下食（1点）から普通食（0点）と改善が見られた患者が12名中3名、流動食（2点）から嚥下食（1点）に改善された患者が6名中3名いる一方で、普通食（0点）から流動食（2点）に悪化した患者が37名中1名いた。摂食嚥下機能訓練を継続している患者では疾患の進行やADLの低下、加齢の影響とともに摂食機能の低下をきたしており、人生の最期まで少量でも経口摂取を行えるよう、継続的な介入が必要であると思われる。
- ・今後も現状維持を目指すとともに、嚥下食から普通食に回復した患者についても定期的な診療を促し、家庭における食環境・食事場面の支援もサポート、経口摂取が継続できるよう支援していきたい。

目標3 固定診療の患者満足度

令和3年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）

令和3年度実績：平均97.7%

●目標達成に対する令和3年度の活動状況について

令和3年度実績

＜アンケート有効回答数137名（うち休日急患診療20名）＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均97.7%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	124名	11名	1名	0名	1名	98.5%
予約受付の対応	105名	8名	0名	1名	3名	96.6%
スタッフの対応	125名	8名	2名	0名	2名	97.1%
待ち時間	121名	14名	1名	0名	1名	98.5%

※休日急患診療のアンケート（20名）には「予約受付の対応」の項目はなし

●各歯科診療所の活動状況

（1）かざぐるま歯科診療所

＜アンケート有効回答数58名（うち休日急患診療20名）＞

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均99.6%

	満足	やや満足	やや不満	不満足	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	56名	2名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	36名	2名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	56名	1名	0名	0名	1名	98.3%
待ち時間	55名	3名	0名	0名	0名	100%

※休日急患診療のアンケート（20名）には「予約受付の対応」の項目はなし

各項目において満足・やや満足が大多数を占めた。

＜意見・要望＞

- ・平日も受診できると嬉しいです。
- ・根気よく治療、歯みがき指導していただき、すこしずつ歯みがきへの意識が高まってきているようです。ありがとうございます。

- ・患者本人が歯磨きや入歯をめんどくさがり、その結果歯の症状の悪化や入れ歯のその都度の調整など色々していただき本当に感謝しております。歯の重要性は理解しながらも、父の歯のケア（日々）まで手がまわらず申し訳なく思います。先生やスタッフが皆やさしいので父も喜んでいきます。今後ともよろしくお願ひします。
- ・皆さん親切なので嬉しいです。
- ・本人何もしないのでとても助かってます。ありがとうございます。つづけてみてもらうのはとてもたすかります。
- ・普通の歯科には通院できない状態なので、とても助かっています。
- ・担当医の先生他、皆様、いつも大変ご親切に対応してくださってありがとうございます。
- ・よく説明していただきわかりやすくて良いと思います。
- ・子供慣れもしていて優しいので感謝しています。
- ・親切にご対応いただき感謝しています。
- ・予約が2週間に1回くらいとれれば望ましいです。
- ・2ヶ月に1回クリーニングをお願いしたいです。
- ・とてもやさしい先生でお世話になりありがとうございます。
- ・はじめて、船橋市休日急患診療所を来院したが、歯科医師の先生、担当のスタッフの安心できる対応で、大変助かりました。
- ・大変に助かりました。ありがとう！！
- ・休日に治療していただき本当に助かりました。ありがとうございます。
- ・色々な相談もでき、治療もゆったりした状況で行って頂けることがとても安心して利用できています。
- ・受け付けのスタッフが大変良かった。
- ・スムーズに丁寧に診療して頂きました。年末に本当に助かりました。皆様ありがとうございます！！
- ・歯科の休日急患があるのを今回はじめてしりました。

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数79>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均96.5%

	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	68名	9名	1名	0名	1名	97.5%
予約受付の対応	69名	6名	0名	1名	3名	94.9%

スタッフの対応	69名	7名	2名	0名	1名	96.2%
待ち時間	66名	11名	1名	0名	1名	97.5%

かざぐるま歯科診療所同様、満足・やや満足が大多数を占めたが、やや不満、の回答もあった。

<意見・要望の内容>

- ・とてもありがたいです。
- ・小児を診る曜日が他にもあると良いです。
- ・とても緊張する息子ですが、静かな治療室と説明・声掛けで穏やかに治療してもらっているので安心しました。Dr、スタッフの皆様に感謝です。
- ・大変役に立っていると思います。
- ・前回の本人の様子をチームで確認してから始めて欲しいです。本人の負担の軽減のために。苦手をどのようにしたら慣れるかをもっと真剣に考えて欲しい。できないところである意味がないと思います。この頃熱意を感じません。
- ・4歳の時歯医者（男）大泣きしたりさわぎました。病院を変わってから歯医者さんに行こうネというところ〇〇はうれしそうにします。
- ・急に見ていただきたい時に見てくれる。
- ・先生スタッフの皆様への対応が良く、安心しております。今後共宜しくお願い致します。
- ・障害があり、自分で意識して歯をみがくことができないので、定期的に歯のケアをすることの大切さを感じています。
- ・障害の方が受けられる専門の歯医者は、利用者さんにとって安心して治療が受けられる環境だと思っています。
- ・雨の日に自家用車から降車の際に雨に濡れない様に駐車スペースをあけておいてほしい。
- ・身体が不自由で一般の歯科に行くことがむずかしくこのような場所がありとても助かりました。ていねいに対応して下さい、安心して受診できます。
- ・普通の歯科医院で受診は無理なので、こちらで診ていただけるのは大変ありがたいです。
- ・前日に予約確認の電話助かってます。いつもありがとうございます。

●令和3年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・予約日以外での緊急的な対応も可能な限り対応していく。
- ・診療室内にリラックスできるようなBGMを流すようにしている。
- ・患者一人一人により親身となって対応する。
- ・予約の時間を遅れないようつとめる。
- ・アンケート内容を確認して、患者の意見を反映させる。

・アンケートの指摘にもあったが、患者の情報伝達について、診療前のカンファレンスを行い担当医は可能な限り統一し、固定が難しいケースや担当医が情報を失念するケースを防ぐため、歯科衛生士側と歯科医師側の双方でサブカルテを作成している。しかし、診療が長くなるにつれて、初回などの過去の情報伝達が疎かになってしまうのは反省点であり、改善すべき点であると感じた。また、担当医は固定できても、担当衛生士はシフトの関係上固定が難しいため、していない。その影響もあると感じている。対応策としては、歯科医師と衛生士の情報共有の活発化や担当衛生士制度の導入である。担当衛生士に関してはアポイントの都合から、すべての患者への導入は困難であるが、症例によっては検討してもよいかと思われる。情報共有に関しては、早期改善に努めたい。

目標 4 訪問診療の患者満足度

令和3年度目標：80%以上（「満足」と「やや満足」を足した割合）						
令和3年度実績：平均93.2%						
●目標達成に対する令和3年度の活動状況について						
○令和3年度実績：						
<アンケート有効回答数 39名>						
「満足」と「やや満足」を足した割合 <u>平均93.2%</u>						
	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	35名	2名	1名	0名	1名	94.9%
予約受付の対応	35名	0名	0名	0名	4名	89.7%
スタッフの対応	36名	1名	0名	0名	2名	94.9%
●各歯科診療所の活動状況						
(1) かざぐるま歯科診療所						
<アンケート有効回答数33名>						
「満足」と「やや満足」を足した割合 <u>平均91.9%</u>						
	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	29名	2名	1名	0名	1名	93.9%
予約受付の対応	29名	0名	0名	0名	4名	87.9%
スタッフの対応	30名	1名	0名	0名	2名	93.9%

各項目において満足・やや満足が大多数を占めるなか、未回答もあった。

<意見・要望の内容>

- ・いつも訪問していただいて感謝しています。今後ともよろしく願いいたします。
- ・いつもていねいな対応ありがとうございます。本当にありがたく思っています。
- ・親切に治療して下さいます。有難うございます。
- ・細かい対応いつもありがとうございます。お世話になって感謝しています。これからもよろしく願います。
- ・歯の治療をして頂いてありがとうございます。
- ・摂食の意味を教えてください。レビー小体型認知症ですが、食事中口をあけなくなりまして。どうすれば良いですか。
- ・予約日以外で、歯ぐき等化のうした場合、月2回予約してある日までまず予約日を変更して来てほしい。
- ・その都度、こちらの状況に応じて往診していただき助かっています。ありがとうございます。
- ・特にありません。親切にして頂いてありがとうございました。
- ・夫婦二人とも70歳代がん患者。訪問医療に大変感謝しております。夫の好物のせんべいも食べられ、ぼけないよう頑張っております。（妻代筆です）
- ・いつも母がお世話になっております。入院先の病院内で診療していただけて大変うれしく思っています。専門の先生にのみ込みの状態をみていただきながら食事の練習ができるのでとても安心感があります。
- ・中々歯医者さんの行くという事ができないので、訪問していただけるのは本当にありがたいです。虫歯の治療は終わったのですが、現在ほどのようなことをしているのかわからず、いつ位まで利用をしたら良いかもわからないのですが、その辺を明確にしてほしいと感じています。
- ・夫は2011年3月22日に脳内出血で倒れました。もう命は助からないとのお話もありましたが、気管切開、胃ろうで2年近く食事をして、在宅で暮らして9年経ちました。在宅で言語のリハビリと医師の往診を重ねる中で、胃ろうからミキサー食、きざみ食となり、今では常食でくらすことができるようになりました。障害1級要介護5から4になり、ずっと二人でくらし、もう8年になります。その中で訪問歯科にもお世話になり、かざぐるま歯科との出会いは5年近くなります。とても丁寧に治療してくださることと、家族の歯みがきの仕方（夫への）やえん下機能を保つペコパンダの方法などの積み重ねで夫は「あれから10年」の命をいただくことができています。車椅子の生活ではありますが、とても誠実な先生と看護衛生師の皆様に支えていただいて、歯を大切にしようと生活しています。夫は、介護している私よりもきれいで、かざぐるま歯科の先生方に出会えたことにとても感謝しています。いつもありがとう

ございます。追伸食べることは生きる希望でした。ドクターカー1回救急車4回入退院7回した夫ですが、大好きな①ラーメン②まぐろのにぎり③たまごやき④ビール、そして故郷の郡山の⑤うす皮まんじゅうが食べたいとリハビリ頑張りました。どれも夢がかなって、今日もペコパンダを毎日やりながら暮らすことができます。心から、心からありがとうございます。訪問歯科は2ヶ所目ですが、違いに驚きます。船橋市にかざぐるま歯科があつて夫の体がより健康になり、ありがとうございます。(うれしくて、つい長くなりすみません)

- ・親切ていねいです。
- ・治療の妨げにならないようなCD(クラシック、童謡、歌謡曲、ポピュラーソング等)を聴きながら、治療を受けるのは如何でしょうか。リラックス出来そうです。
- ・進行性難病の為、状態にあわせて診察していただき、相談にのっていただいています。適切なアドバイスはありがたく思います。
- ・いつもありがとうございます。
- ・いつも大変お世話になっています。母も安心して診療うけられています。ありがとうございます。

(2) さざんか歯科診療所

<アンケート有効回答数6名>

「満足」と「やや満足」を足した割合 平均100%

	満足	やや満足	やや不満	不満	満足・やや満足の割合
診療内容・説明	6名	0名	0名	0名	100%
予約受付の対応	6名	0名	0名	0名	100%
スタッフの対応	6名	0名	0名	0名	100%

さざんか歯科診療所からの訪問診療は、かざぐるま歯科診療所より件数が少ないがこちらも高い評価となっている。

<意見・要望の内容>

- ・体の健康維持には近年年を重ねるごとに治療費が多くなっていますので、相応のご負担を願います。息子代筆
- ・口の中の衛生は重要と思います。障害1級で通院無理でしたが訪問診療して頂き助かりました。丁寧に治療して下さいますので感謝しております。85歳の母親ですが息子と施設に入居しておりますが一緒に診療して頂けると有難いと思いますが・・・
- ・7年前から受診。今年からは在宅治療して頂いておりますが、先生・スタッフの方、皆さん親切に接して頂き大変感謝しております。

- ・手際良く本日の診療日時を決めて頂きました。診療内容（入れ歯修補）にも大変満足しております。

●令和3年度の実績に基づく今後の改善点について

- ・質問事項等あればその都度対応していきたい。
- ・虫歯の治療が終了後も口腔衛生管理としての介入が必要な場合は、継続した介入を行っている。予防的な介入の必要性についてより一層周知していく。
- ・さざんか歯科診療所では訪問診療を本格的に開始したが、件数がまだ少ない。両診療所の訪問診療案内パンフレットを作成し、各種介護老人福祉施設、障害者支援施設等へ発送し周知を行った。
- ・患者対応など良い面は継続していく。
- ・老々介護世帯や、一人暮らしの方が増えているなかで、来院患者の付き添いなど現行のルールでは難しい面もあり、今後柔軟に対応していくことでより多くの患者さんを受け入れる。

2. 財務内容の改善に関する事項

目標5 かざぐるま歯科診療所 指定管理料の執行率

令和3年度目標：指定管理料の執行率 100%以下
令和3年度実績：91.8%
<p>●目標達成に対する令和3年度の活動状況について</p> <p>指定管理料 予算額：39,933,329円 決算額：36,641,897円 (P.10参照)</p> <p>(1) 患者の増加に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・知人等の紹介で来院する患者の増患を目指し、よりよい医療の提供・新型コロナウイルス感染症で希薄になっている顔の見える関係の再構築・講演等で口腔の健康及び口腔衛生の重要性を周知 <p>(2) 経費削減への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・薬剤等の消耗品、必要備品の見直しでロス削減・歯科材料の適量使用・消費期限に留意、在庫を抱えすぎないこと
<p>●令和3年度の実績に基づく今後の改善点について</p> <ul style="list-style-type: none">・口腔健康管理の重要性について市民に対し更なる周知を行う。・訪問診療時に同席したケアマネージャー等に口腔環境の悪化した利用者を紹介していただけるよう努める。

目標6 さざんか歯科診療所 指定管理料の執行率

令和3年度目標：指定管理料の執行率 100%以下
令和3年度実績：87.7%
指定管理料 予算額：62,797,814円 決算額：55,085,182円 (P.11参照)
<p>●目標達成に対する令和3年度の活動状況について</p> <p>(1) 患者の増加に向けての取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・訪問歯科診療パンフレットによるさらなる周知・他医療機関との連携・スタッフの確保 <p>(2) 経費削減への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none">・診療器具の見直し、使用頻度の少ない製品の採用検討・代替え製品の検討
<p>●令和3年度の実績に基づく今後の改善点について</p> <ul style="list-style-type: none">・診療器具の採用や代替製品の検討を引き続き行う。・市民への周知や学会活動を通じ、診療所及び特殊歯科診療に対する認知度を高め、患者数を増やす契機とする。・他医療機関との連携を強化することで、より高度な治療が必要な患者へも対応できる体制を整え、安心して受診できる環境作りに努める。

3. その他管理に関する重要事項

目標7 従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する

令和3年度目標：従事者に対し医療安全研修や技術向上を目的とした研修を実施する。

(参考) 中期行動計画：医療安全研修1回、救急蘇生実習1回、講習会1回を実施

令和3年度実績：医療安全研修4回、講習会(救急蘇生の内容含む)3回を実施

●目標達成に対する令和3年度の活動状況について

[学術講演会(救急蘇生実習)]

令和3年12月16日 学術講演会 船橋歯科医師会会議室、Web開催
さざんか歯科診療所での取り組み

「高齢者の医療安全と静脈内鎮静法の留意点」

講師：さざんか特殊歯科診療所

院長 飯嶋和斗

参加者：24名

令和4年3月16日 学術講演会 船橋歯科医師会会議室、Web開催

「特殊歯科としての取り組み」

講師：かざぐるま休日急患・特殊歯科診療所

院長 田代晴基

参加者：26名

新型コロナウイルス感染症予防のため集合形式の救急蘇生実習は出来なかったため、Webにて実施した。

令和4年1月27日 「コロナ禍の救急蘇生と緊急薬」 Web開催

講師：東京歯科大学市川総合病院歯科・口腔外科

オーラルメディシン・病院歯科学講座

教授 松浦信幸先生

参加者：28名

[医療安全研修]

さざんか歯科診療所

・令和4年1月13日、22日

「緊急時の対応の確認とAED使用に関する確認」

出席者：スタッフ14名

かざぐるま歯科診療所

・令和3年8月7日、11日

「患者急変時の対応について」

出席者：スタッフ6名

[その他会議等]

令和3年12月16日 第1回船橋市歯科診療所連絡協議会

本会会議室、Web会議

参加者：24名

令和4年3月16日 第2回船橋市歯科診療所連絡協議会

本会会議室、Web会議

参加者：26名

●令和3年度の実績に基づく今後の改善点について

・今後も継続して、従事者向けに医療安全講習会、学術講演会を実施し安心安全な医療の追求と医道高揚をめざす。